



第15回

「元気が出る森松展」

10月11日(木)~10月12日(金)の二日間、「第15回 元気が出る森松展」を開催させていただきました。

今回のテーマは「WE LOVE PLASTICS」~メーカーのこだわりを届けたい~ でした。出展社数は29社と



例年より少なくなりましたが、11日に2つの講演会と12日にも1つ講演会を行い盛況のうちに無事終了することができました。これもご協力頂きました出展企業様や社員の皆様の協力があったからこそだと思います。本当に心よりお礼申し上げます。また、ご多忙中のところご来場いただきましたお客様にも重ねてお礼申し上げます。

実行委員長 岩間正美

『森松展ご来場』

『ららがうんげれろもろ。』

社長 森 直樹



第15回森松展、今回は318名の来場者を迎え、盛況のうちに幕を閉じました。しかし、来場者数は昨年と比較して若干減少しております。新しい情報を配信するはずの展示会が、同じ様な展示形式を続けていては、来場者の期待も減少し、次回も来たいとは思われなくなるでしょう。第16回に向けて、より多くの皆様に来場頂けるような展示会を考えていきます。そのためには例年とは違ったことを行なっていく必要があります。また出展企業名だけではなく、出展内容や展示会全体における注目の商材の告知、といった事前情報の開示や、より多くの方々に興味を持っていただけるようなテーマの講演会と、次回以降に取り組めることは色々あります。

変化することとは、リスクとリターンが伴います。変えようとしても、その結果が何も得る物も失う物も無ければ変化とは言えません。環境の変化について行けなければ、存続することは出来ないのが自然の流れです。ここまで同じようなやり方で集めてきたのは、それだけ環境が変わっていきなかつたためと考えられるのではないのでしょうか。ここで弊社の展示会も、これまでの内容を振り返りつつ、新しいものにしていく必要が有るでしょう。

また今回は、中国・台湾よりの来賓を迎える事が出来、大変嬉しく思います。受け入れでは慣れないことで段取りに手間取ることもありましたが、皆様には大変喜んでいただけただけでなく、ホッとしております。遠方より大変ありがとございます。また今後の森松展へご期待下さい！

naoki@morimatsu.net

2007年 11月

の予定

27日 (火)	25日 (日)	24日 (土)	23日 (金)	22日 (木)	21日 (水)	20日 (火)	14日 (水)	13日 (火)	10日 (土)	6日 (火)	3日 (土)
中文講演会 【シヤチハタ会長】	稲葉友昭さん誕生日	第四土曜日休み	勤労感謝の日	CS向上会議 15時10分~	生産会議 12時~	社員表彰式 生地卸組合 15時~20時 【キャッスルプラザ】	プラスチックの日(イイ樹脂11・14)	日中技術交流会 【大須】	岩間正美さん誕生日	第二土曜日休み 【瀬田カントリー】	文化の日 第一土曜日休み



Quiz 「クイズコーナー」 Quiz

☆問題☆

『H』という字に3本の直線を引いて三角形7つ、また『W』という字に3本の直線を引いて三角形9つが、それぞれできるようにしてください。

③ 三角形どうしは重なりません。



※答えは12月号に掲載します。

『脱メタボリック宣言』

松井宣和(製造部)



少しずつですが、朝晩も冷え込むようになってきました。涼しさを感じると、なぜか、今年の異常気象の猛暑や熱帯夜を思い出してしまいます。どちらかというと暑がりの私にとっては暑い夏で暑さのせいでも、例年になくたくさんビールを飲んでしまいました。夏場飲んだビールが脂肪となってお腹の横にあります。お腹をスリムにしようと思います。脂肪を燃焼させて、今年中に森松の体重計にメモリ(60kgまで)が出るようにしたい。以前に買ったスーツが楽に穿けるようにする。(十年以上前)そしてメタボリックシンドロームと診断されないよう健康管理していきたいです。秋本番です食べ物のおいしい季節ですが、つい食べ過ぎないように気を配りたいです。



### 『兵庫三田リトルリーグ』

黒松康郎 (東京オフィス)



今年の6月より長男が硬式野球を始めて、土曜日と日曜日は朝9時から夕方5時までの練習に行き、ただ私は見ているだけなのに、この夏は顔と腕が真っ黒に焼けてしまいました。

最近はその子供のお父さんである監督、コーチに子供を預けて送り迎えをするだけで少しサボっていますが、サボっていただけよかったのか、たまに見る子供が急激に成長していると感じるようになって来ました。小学校2年生の子供が硬球を体に当てたら痛いはずなのに、当たっても我慢して次のボールを受けている、多分好きでないところまでできないのだからな。

1年上の3年生たちはもつとすごい。大人が打つ強いノックを体の正面できつちりグローブで受けている、1年違うだけでこれだけ違うのかと感じます。「3年生になったらこれくらいでできるようになります」と言われますが信じられないくらい差を感じます。本当にそこまでできたらすごい成長だと思います。

チームの4年生、5年生になると平日塾に行っている子供がほとんどです。この数ヶ月でチームを辞めた子もいます。「塾の成績が下がったから」「平日塾に行っているし、友達と遊ぶ時間がない」「ゲームがしたい」等の理由です。昔ほど野球に打ち込むことができない、興味をそられる物が昔より増えた要因もあるし、いろいろできないといけない時代なのかと思います。でも勉強も野球も好きでないという時代はないのでしょね。私も仕事が好きになつたらもうちょっと成長するかな、でも本当に大人は成長しないですね。成長する以前の問題で、変なプライドと意思が強く、野球をしている子供たちのように素直にボールだけを追いかけられたらな、と思います。

さて最後に、チームの人数も減り運営して行くのがたいへんになっていきます。足長おじさん (スポンサー) 大募集です。宜しくお願いします。

### 『レジ袋有料化』

安井浩二 (企画営業部)



先日、家内と久しぶりに近くのアピタへ買い物に出かけたことです。レジを終えた後、いつもと違う？みんな、マイバックに食材などを詰め込んでいる姿でした。そう、私の住まいる緑区で、レジ袋有料促進モデル事業が10月から実施されたのです。家内もしっかり、持参しておりました。(中日新聞の景品でもらったらしい...) ちなみにレジ袋は、1枚5円。それぐらい、いいじゃないの？と思ったのですが、毎日の出費。主婦はそうはいかないのでしょうか。中には、「しまった、ここ緑区じゃん。あーもうつたいない！」そんな家族も見かけ、思わず笑ってしまいました。

さて、このレジ袋有料化の目的を調べてみたところ...名古屋市中では、ごみの減量・地球温暖化の防止に向けて、レジ袋の大幅な削減を目指しています。現在、市内で使用されているレジ袋は、なんと年間約10億枚 (約7,000t) その内60%の約6億枚 (約4,200t) の削減を目標としております。その7,000tのレジ袋を製造するためには、石油を14,000トン使用するそうです。では、レジ袋を6億枚減らすと効果としては...

- 石油に換算すると：ドラム缶39,000本分の石油を節約。
- 電力に換算すると：10,000世帯分の年間電気消費量を節約。
- CO<sub>2</sub>に換算すると：24,000トンのCO<sub>2</sub>を削減。

(名古屋市中：レジ袋有料化 ぐらしの情報より)  
平成22年度には、市内全域でレジ袋有料化を目指しているようですが、一度、緑区で買い物してみませんか？面白い体験ができるかも...？逆に当たり前のようにもらっていたレジ袋のありがたさを感じるかもしれませんね。でも、スーパーで、ふいに買い物かごにくっついたかなあ。5円支払えばいいんだけど...

### 『名犬ペット (ボメラマン)』

西垣浩司 (製造部)



春先に知人より子犬が産まれたので「いるか」と問いかけられたので私自身動物系が苦手な為、素直にお断りしたのですが、その後、メールにて送信されて来たのを家内に見つかり、「貴方が嫌でも私は欲しい」の言葉に面倒は見られる約束で飼う事になりました。

最初は、家に帰るのが嫌でしたが、休日の度に散歩等につれて回っているうちに何だか愛着が少し出てきたのもつかの間、子供達が夏休みに入ると同時に子犬が我が家から消えました。

消息の理由は、家内の実家の両親にプレゼントする為に一時我が家で飼っていたら (親の為) 持病を抱えていた両親に癒し系・気をまぎらわして頂く為の計画だった事がわかりました。自分自身も愛着が湧いてきた矢先でしたが、優先順位を考えれば、いたしかたが無いように感じます。

休日度に実家に連絡を取ったり、訪れた際に声や表情が変わっていくのが目に見えて私自身も嬉しく感じます。そして、こんな事を考え行動に移してくれた家内に感謝し (私からのプレゼントと言う事で両親に話を通してある為)、そういう気持ちで私自身も人と接し喜んでもらえる様に努力していきたいと思っております。皆様の家庭ではどんなペットをお飼いになっていきますか？

# 「森松展」



5F展示場はメーカー様のご協力により常設となっていますので、今回来場できなかったお客さまも、お近くへお立ち寄り際には、ぜひお気軽にお越しください。

### 『懐かしのTVドラマ』

成瀬勝英 (配送部)



ある日の事、女房の買い物に付き合わされ、待ち時間を潰しにCDショップの映画コーナーをぶらぶら見て廻っていたら、懐かしいTVドラマのタイトルを見つけました。タイトルは月光仮面。わー懐かしい！(初の国産テレビドラマとして昭和33年に始まったヒーロー物) 価格は消費税込みの500円と有り、(安い!) さっそく1枚購入し、自宅で観る事に。内容は、まあ製作費や時代を考えれば、こんな物かという程度で有るものの、何より当時 (再放送?) 夢中になって見ていた世代ゆえ、タイムスリップした気分である。現在とは景観の違いも多く、路上を主人公がオートバイで疾走する場面など対向車は皆無で、空き地で撮影したであろう背景には建物すら疎らな東京が写る。これは自分の幼児期に記憶する近所の町並みにも似ているな。等と思いを巡らせて観ていました。

主題歌に月光仮面のおじさんはトと有る。そう、主人公はおじさんです。当時の子供から見た大人は本当に偉く、賢く、事、善悪の区別に厳しいのが大人であると感じたものです。何の疑いも無くこれが正義の使者の正装で有るかの出で立ちも現在の常識から見れば：変。月光仮面を知らない人に容姿を説明すれば、頭にターバン (ヘルメットではない) サングラスにマフラーもどきのマスク、腰にガンベルトと2丁拳銃、全身タイツにマントを付けた全身白装束。(白黒TVはそう見えたが、もしかすると、黄色、ピンクだったかも?) あの姿で現在の道路状況オートバイで走れば即、逮捕。(ヘルメット未装着、マント着用による安全走行義務違反、ジグザグ運転による危険走行、拳銃不法所持、発砲罪 etc...) だと思ふ。正義を名乗る前に罪人にされ、翌日の新聞に顔写真入りで本名も公開されるな。でもね、当時は良かったんです。

大人がすることが何でもカッコ良く見えた時代 (タバコを吸う姿でさえ) 今の時代、報道番組や新聞等で知る大人の姿を見て子供には、どう写って見えるのかと大人になった (初老) 我が身を振り返り、考えてしまった。妻「パンツ1丁で家の中をうろつくんじゃない！」とおろ。ガッン。